

## ■第3章■ 時刻の関数

### STEP 1. 現在の日付と時刻 NOW (ナウ)

1. セル「B2」に NOW関数を使い現在の日付と時刻を表示しよう

1 エクセルを起動し、空白のブックを開きます。

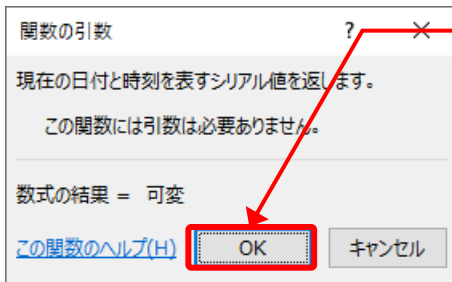
2 シートのフォントを「MS Pゴシック」フォントサイズを「14」にします。

3 セル「B2」を選択します。

4 「数式」をクリックします。

5 「日付/時刻」をクリックします。

6 「NOW」をクリックします。



7 「OK」をクリックします。

NOW 関数が入力されました。

今回は「関数ライブラリ」を使って入力しましたが、キーボードから直接「=NOW()」と打ち込んでかまいません。

現在の日付と時刻が表示されました。

日付と時刻はテキストとは異なります。

## ポイント NOW (ナウ) 関数

現在の日付と時刻に対応するシリアル値を返します。

NOW()

シート内で計算が実行されると、そのたびに表示される時刻は更新されます。

## 参考 現在の時刻の入力

[Ctrl]+[:] で現在の時刻を入力できますが、これには日付の情報はありません。また、時刻のシリアル値を直接入力するので、再計算による時刻の更新は行われません。

## STEP 2. 時刻から時間を取り出す HOUR (アワー)

1. セル「B3」に時刻「12:34:56」を入力しましょう

The screenshot shows the Excel interface with the 'Formulas' tab selected. The ribbon includes 'File', 'Home', 'Insert', 'Layout', 'Formulas', 'Data', 'References', and 'Display'. The 'Formulas' ribbon has several groups: 'AutoSum', 'Logical', 'Text & Reference', 'Math & Trig', 'Date & Time', and 'Other Functions'. The 'Date & Time' group is expanded, showing options like 'Date', 'Time', and 'Time of Day'. A red box highlights the 'Time' option. A callout box points to cell B3, which contains the time '12:34:56'. Another callout box points to cell B4, which is empty. A text box explains that the time '12:34:56' represents 12 hours, 34 minutes, and 56 seconds.

1 セル「B3」に「12:34:56」と入力し、セル「B4」を選択し

12:34:56  
は12時34分56秒を表します。

2. セル「B4」に HOUR (アワー) 関数を使いセル「B3」の時刻の時間 (12) を表示しましょう

The screenshot shows the Excel interface with the 'Formulas' tab selected. The 'Date & Time' group is expanded, showing a list of functions: DATE, DATEVALUE, DAY, DAYS, DAYS360, EDATE, EOMONTH, HOUR, ISOWEEKNUM, MINUTE, MONTH, NETWORKDAYS, NETWORKDAYS.INTL, NOW, and SECOND. A red box highlights the 'HOUR' function. A callout box points to the 'Date & Time' group, indicating that it should be clicked. Another callout box points to the 'HOUR' function, indicating that it should be selected. A text box explains that the 'HOUR' function is used to extract the hour from a time value.

1 「日付/時刻」をクリックします。

2 「HOUR」をクリックします。

3 セル「B3」をクリックします。

関数の引数

HOUR

シリアル値  = 数値

時刻を 0 (午前 0 時) ~ 23 (午後 11 時) の範囲の整数で返します。

シリアル値 には、Microsoft Excel で使用される日付/時刻コードか、または 16:48:00 や 4:48:00 PM のような時刻形式のテキストを指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

## 参考 「関数の引数」ダイアログボックスが邪魔になる時は

ダイアログボックスが邪魔になる場合はダイアログボックスを小さくしましょう。

A シリアル値の をクリックすると小さくなります。

関数の引数

HOUR

シリアル値  = 数値

時刻を 0 (午前 0 時) ~ 23 (午後 11 時) の範囲の整数で返します。

シリアル値 には、Microsoft Excel で使用される日付/時刻コードか、または 16:48:00 や 4:48:00 PM のような時刻形式のテキストを指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

B をクリックすると元の大きさにもどります。

関数の引数

HOUR

シリアル値 **B3** = 0.524259259

= 12

時刻を 0 (午前 0 時) ~ 23 (午後 11 時) の範囲の整数で返します。

シリアル値 には、Microsoft Excel で使用される日付/時刻コードか、または 16:48:00 や 4:48:00 PM のような時刻形式のテキストを指定します。

数式の結果 = 12

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

**4** シリアル値が「B3」になったことを確認します

**5** 「OK」をクリックします。

OK キャンセル

Book1 - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 表示 ヘルプ 実行したい作業を入力してください

fx オートSUM 論理 検索 名前の変更 関数ライブラリ

最近使った関数 文字列操作 数式 数式で使 選択範囲

挿入 財務 日付/時刻

関数ライブラリ

B4 =HOUR(B3)

1				
2		2019/3/27 17:42		
3		12:34:56		
4		12		
5				
6				
7				

**HOUR 関数 が 入力されました。**

**「12:34:56」の時間部分「12」が表示されました。**

**ポイント** HOUR (アワー) 関数

時刻に対応する時間を整数で返します。

HOUR (時刻)

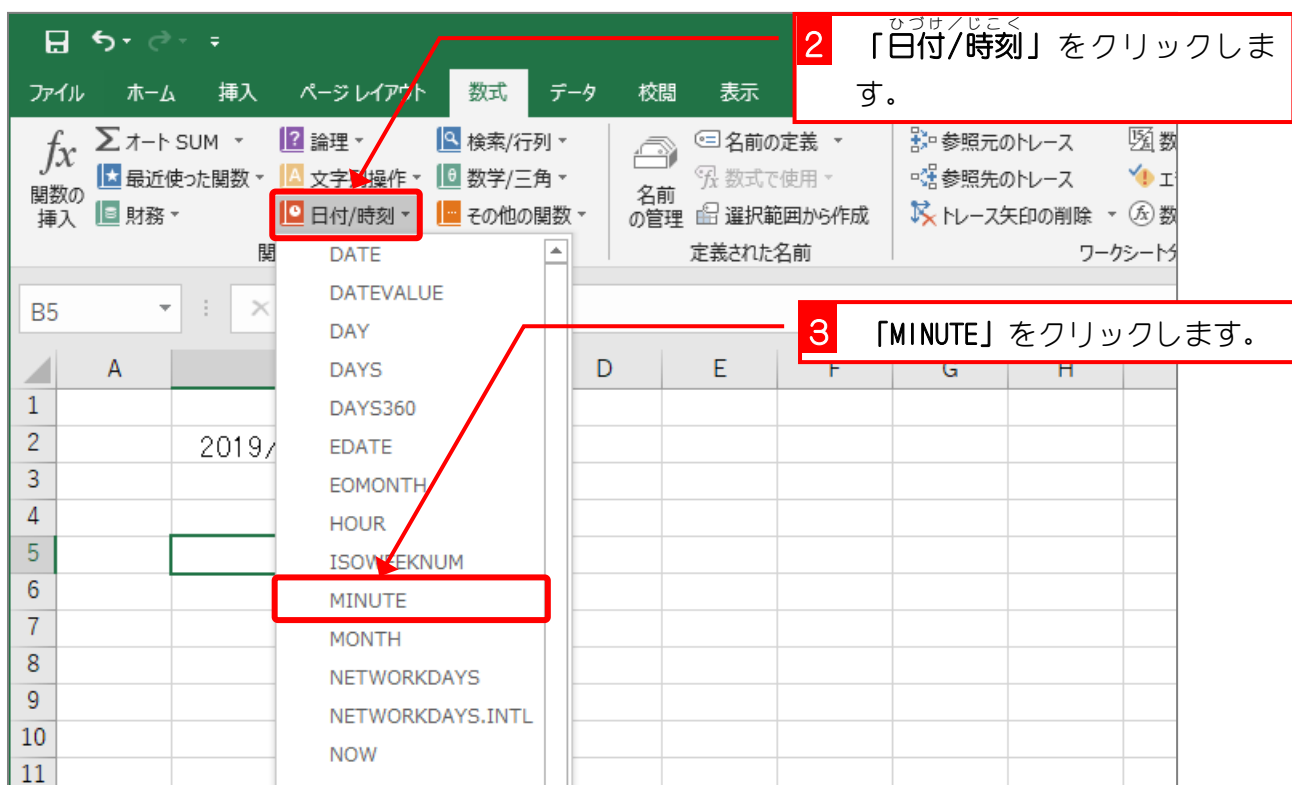
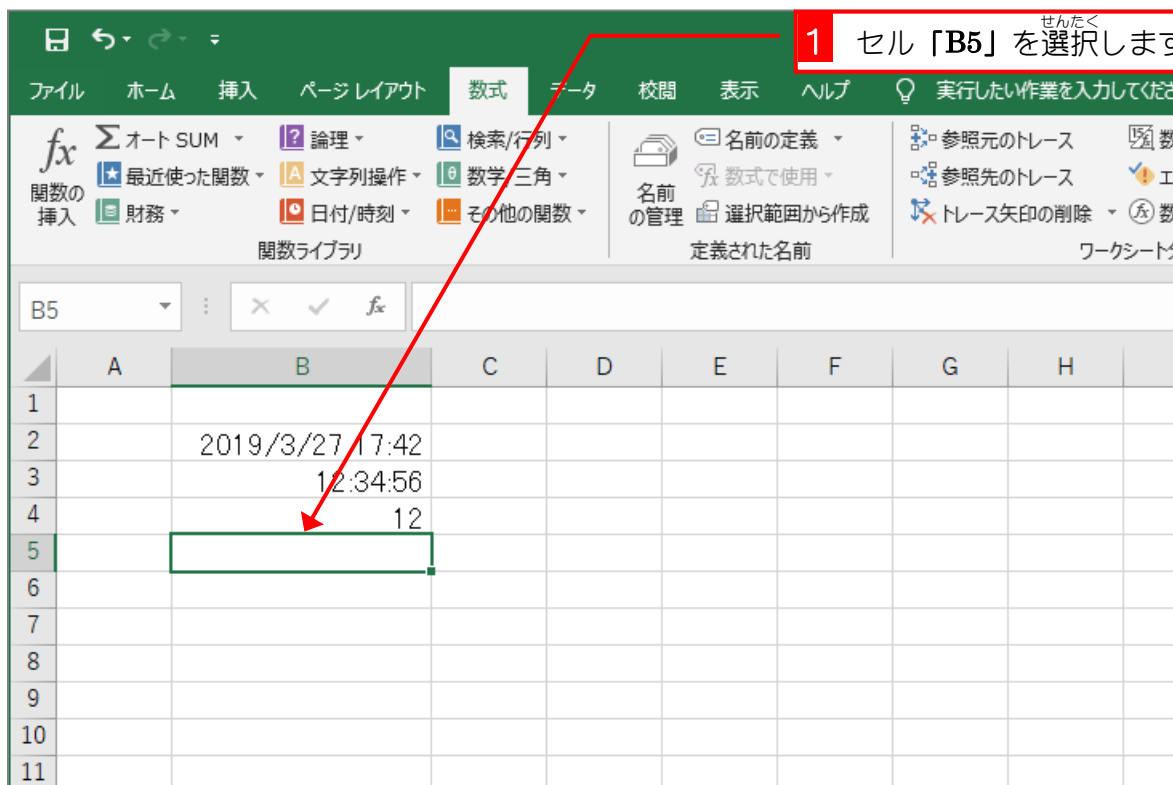
**解説** 関数の引数 (ひきすう)

関数を呼び出す時にその関数に渡す値を「引数」と言います。HOUR関数の場合「時刻」が「引数」になります。HOUR関数は「引数」として時刻の値を受け取り、その時刻から時間の値を計算し、計算結果を呼び出したところに返します。

「引数」は「HOUR (B3)」のように関数名の後に ( ) を付けて記入します。NOW関数は「引数」を必要としない関数ですが、引数がない場合でも ( ) を省略せず NOW() と書きます。

## STEP 3. 時刻から分を取り出す MINUTE (ミニット)

- セル「B5」に MINUTE (ミニット) 関数を使いセル「B3」の時刻の分の「34」を表示しましょう



4 セル「B3」をクリックします。

5 シリアル値が「B3」になったことを確認します。

6 「OK」をクリックします。

関数の引数  
MINUTE  
シリアル値 B3 = 0.524259259  
= 34  
分を 0 ~ 59 の範囲の整数で返します。  
Excel で使用される日付/時刻コードか、または 16:48:00 や  
ような時刻形式のテキストを指定します。  
数式の結果 = 34  
この関数のヘルプ(H) OK キャンセル

MINUTE 関数が  
入力されました。

「関数ライブラリ」を使って入力  
しましたが、キーボードから直接  
「=MINUTE(B3)」と打ち込んでもか  
まいません。

「12:34:56」の分  
の部分「34」が表示  
されました。

Book1 - Excel  
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数値 表示 ヘルプ 実行したい作業を入力してくだ  
fx Σ オート SUM 論理 検索 名前前の定義 参照元のトレース 数  
関数の 最近使った関数 文字列操作 数式で使用する 参照先のトレース エ  
挿入 財務 日付/時刻 選択範囲から作成 トレース矢印の削除 数  
関数ライブラリ 定義された名前 ワークシート

B5 =MINUTE(B3)

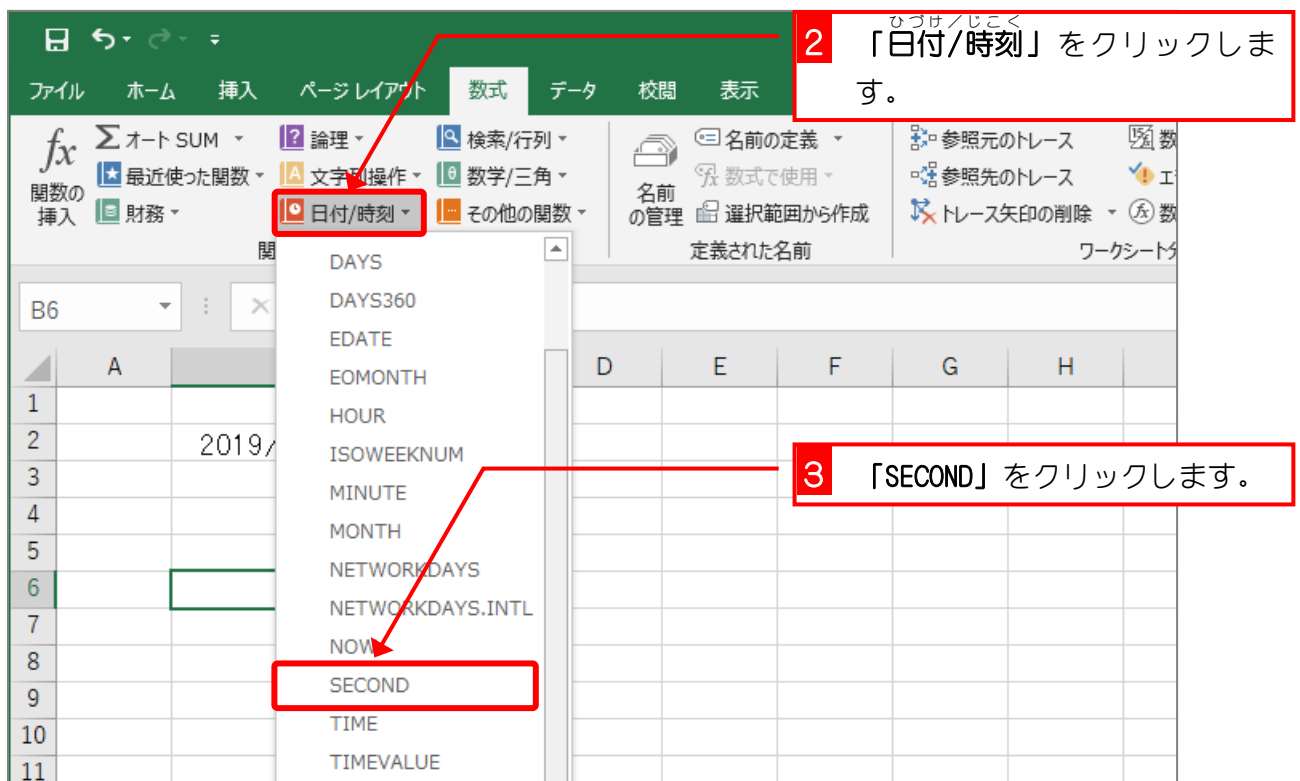
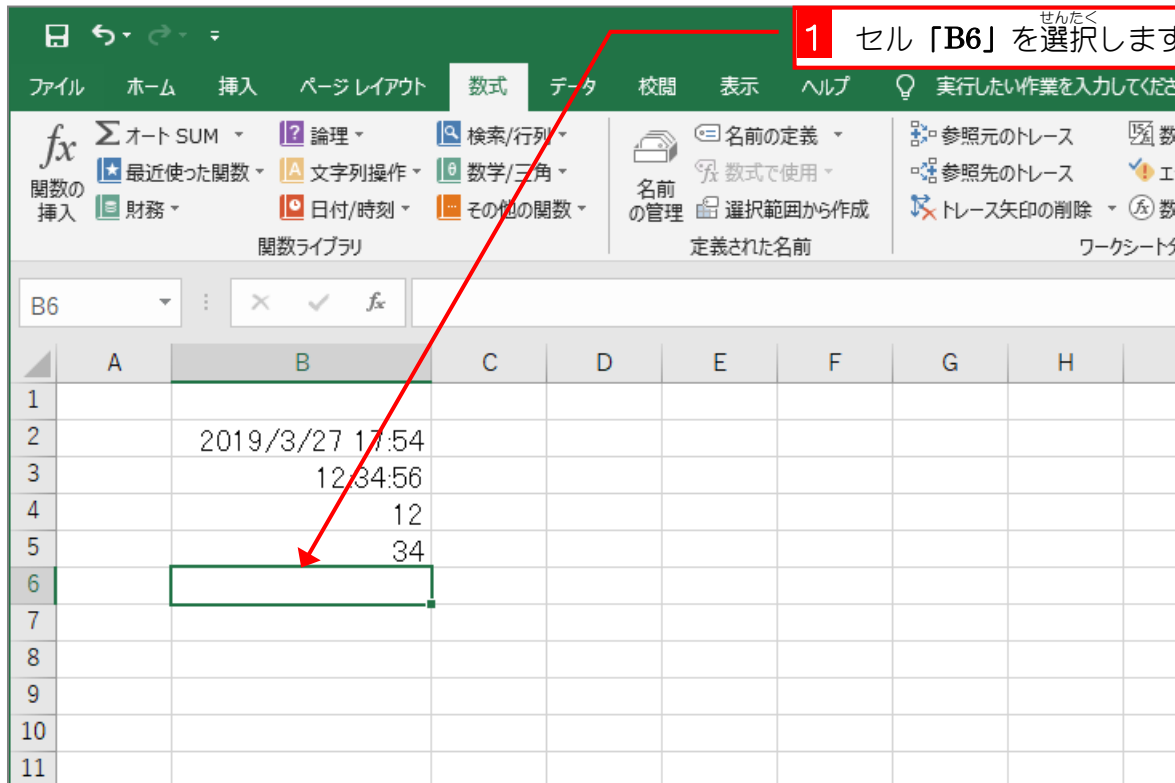
**ポイント** MINUTE (ミニット) 関数

時刻に対応する分を整数で返します。

MINUTE (時刻)

## STEP 4. 時刻から秒を取り出す SECOND (セカンド)

- セル「B6」に SECOND (セカンド) 関数を使いセル「B3」の時刻の秒の「56」を表示しましょう





4 セル「B3」をクリックします。

5 シリアル値が「B3」になったことを確認します

6 「OK」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		2019/3/27 17:54						
3		12:34:56						
4		12						
5		34						
6		=SECOND(B3)						

「関数ライブラリ」を使って入力しましたが、キーボードから直接「=SECOND(B3)」と打ち込んでもかまいません。

「12:34:56」の秒の部分「56」が表示されました。

SECOND関数が入力されました。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		2019/3/27 18:00						
3		12:34:56						
4		12						
5		34						
6		56						

**ポイント** SECOND (セカンド) 関数

時刻に対応する秒を整数で返します。

SECOND (時刻)

## STEP 5. 時、分、秒から時刻を作る TIME (タイム)

### 1. シートを用意しましょう

1 新しいシートを追加し、シートのフォントを「MS Pゴシック」フォントサイズを「14」にします。

2 データを入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	時	10								
3	分	20								
4	秒	30								
5										
6										
7										
8										

### 2. セル「D2」に、セル「B2」～「B4」の値をもとにした時刻を表示しましょう

1 セル「D2」を選択します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	時	10								
3	分	20								
4	秒	30								
5										
6										
7										
8										